

小平市 農業委員会だより



発行:小平市農業委員会 〒187-8701 小平市小川町2丁目1333番地
電話:042-346-9533(直通) FAX:042-346-9575

令和7年8月(2025年)

第30号

小平市農業者顕彰受賞伝達式が行われました

令和6年度も数多くの農業者が栄えある賞を受賞され、令和7年3月26日に小平市農業者顕彰受賞伝達式が行われました。受賞された農業者の皆様、大変おめでとうございます。



東京都農業会議

第64回企業の農業経営顕彰

全国農業会議所会長賞・東京都農業会議会長賞
當麻 傳造 様

東京都産業労働局長賞・東京都農業会議会長賞
野中 昌明・君枝 様

東京都産業労働局長賞・東京都農業会議会長賞
山川 和彦・雅子 様

東京都農業会議会長賞
加藤 政一・真弓 様

第44回農業後継者顕彰

東京都農業会議会長賞
秋山 頼仁 様

東京都農業会議会長賞
後藤 樹也 様

令和6年度農業功労者感謝状

西窪 美智代 様

北多摩地区農業委員会連合会

優秀農業経営者表彰

堀家 武士郎 様

公益財団法人東京都農林水産振興財団

新規就業者奨励賞

新井 憲士 様 肥沼 純 様
吉野 陽香 様

東京都

学校給食出荷に取り組む農業者表彰

加藤 芳男 様

チャレンジ農業支援事業の紹介

事業内容

チャレンジ農業支援事業は、公益財団法人東京都農林水産振興財団が実施している事業で、①専門家派遣、②販路開拓ナビゲータ派遣、③助成の3つの取り組みにより農業者等を支援しています。

支援内容

○専門家派遣

- ・農業者の新たな取り組みに対して適切な専門家を派遣して支援
- ・原則5回を限度に専門家を派遣、派遣費用は無料
- ・ブランド化戦略、デザイン、Webデザイン、IT関連、広告宣伝、レシピ開発、その他

○販路開拓ナビゲータ派遣

- ・農産物等の売込みや商談の仲介など販売先と農業者等とのマッチングをサポート
- ・派遣費用は無料

○助成

- ・専門家派遣を受けた農業者等の新たな取り組みに必要な経費を助成
- ・事業実施主体あたり事業費30万円から500万円、助成率は2/3以内、審査会による審査
- ・単純更新や汎用性の高いもの、備品、施設整備費等は助成対象外

お問い合わせ先

公益財団法人東京都農林水産振興財団 チャレンジ農業支援センター
TEL: 042-524-3191



チャレンジ農業支援事業にて看板等を設置しました

チャレンジ農業支援事業を利用した和田 和一郎 様にインタビューを行いました。

Q 看板を設置しようと思ったきっかけは何ですか？

A ブルーベリー摘み取り参加者から圃場が住宅街の中にあるため、現地が分かりづらいといった相談を受けることが多く、目印になればと思い設置することにしました。

Q デザインはどのように決めましたか？

A 専門家派遣されたデザイナーのヒアリングを受けて看板と横断幕を作成しました。また、HPの作成についてもアドバイスをいただきましたが、ブルーベリーの摘み取り期間やランニングコストの面からHPの作成は行いませんでした。

Q 看板等の設置によって、何か変化がありましたか？

A 看板や横断幕を見た方からの問い合わせが増えたり、来訪者が増加したりするなど、周りからの反響も大きかったことから作成して良かったと感じています。

Q この事業の支援を受けて、どのような点が良かったと感じますか？

A 自分の経営方針にあった仕様に相談できる点や、助成金を活用することで経費の削減に繋がる点が良かったです。また、自分の経営の将来像を設計することにも繋がるため、事業を利用して良かったと感じています。



ご興味がある方は農業委員会事務局までご相談ください

第73回関東・東海花の展覧会

銀賞（日本フラワーデザイナー協会理事長賞）
受賞おめでとうございます

関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する「第73回関東東海花の展覧会」が1月31日（金）から2月2日（日）まで池袋サンシャインシティ文化館展示ホールDにて開催されました。小平市からは、梅室 善之 様が銀賞（日本フラワーデザイナー協会理事長賞）および銅賞を受賞されました。



銀賞（日本フラワーデザイナー協会理事長賞）
L A ユリ（トレビアーノ）



銅賞
L A ユリ（アマンデール）

熱中症対策が義務化されました

労働安全衛生規則の一部を改正する省令が令和7年6月1日付で施行されたことにより、労働者を雇用する全ての事業者（農業者・農業法人）は、熱中症の早期発見のための体制整備と、重篤化を防止するための措置の実施手順を定め、内容を関係作業者に周知することが義務付けられました。なお、労働者を雇用していない農業者であっても同様に、家族内従事者に対して努めていただくようお願いいたします。農業現場における具体的な対応の一つとして、農林水産省が作成した「熱中症」対応フロー様式に必要事項を記入し、作業現場等に掲示するなど、ご活用ください。

市ホームページには、「熱中症」対応フロー様式の外、熱中症に関する情報を掲載しておりますので、詳しくは二次元コードからご確認ください。

詳しくはこちらをご参照ください



土ぼこり対策にご協力ください

ここ数年、季節はずれの突風被害が頻発しております。また、突風の影響により、圃場から土ぼこりが発生し、近隣住民に思わぬ被害を与える恐れがあります。特に、作付けのない圃場からは、土ぼこりの発生が多くなりますので、適正な作付けや緑肥栽培、散水、必要に応じて防風・防塵ネットの設置等をご検討ください。土留め、防風ネットの設置は、東京都補助金の対象となる場合があります。また、散水に効果的なスプリンクラーやエバーフローについては、令和7年度農業生産資材費高騰臨時対策補助金の対象となりますので、是非ご検討ください。

令和7年度小平市農業生産資材費高騰臨時対策補助金はこちらをご参照ください



令和6年11月9日・10日

小平市産業まつりが開催されました



第34回小平市産業まつりが、小平市役所及びJ A東京むさし小平ファーマーズ・マーケットで開催されました。市内で採れた農畜産物などの品評会や即売、ご当地グルメコンテストなど様々な催しが2日間に渡って行われました。また、農業委員会の農産物の育て方相談会が5年ぶりに実施され、「プランターから発生したコガネムシの防除について知りたい」、「カンナの地植え方を知りたい」といった相談等が寄せられ、委員の説明に、相談者は熱心に耳を傾けられていました。

去年は異常気象や予想外の天候変化が多く、農業者の皆様には大変ご苦勞の多かった年でした。そのような中でも農産物品評会では数多くの優れた品物が並び、生産者の皆様の高い技術力と農業に対する熱い想いを感じることができました。

この産業まつりを通して、市民の皆様は、また一段と都市農業への理解が深まったことと思います。実行委員会そして関係者の皆様に深く感謝し御礼申し上げます。

農業者年金に 加入しませんか？

農業者年金は、自ら積み立てた保険料とその運用益で将来の年金額が決まる「積立方式」の公的年金です。支払う保険料の全額が社会保険料控除の対象で、運用益も非課税です。

お問い合わせは農業委員会まで

全国農業新聞を 購読しませんか？

全国農業新聞は、農業委員会ネットワーク機構である「全国農業会議所」が発行する週刊紙です。最新の農業情勢のほか、地域の話題やイベント情報も掲載されています。

■月4回 金曜日発行

■購読料 700円(送料、税込み)※

お問い合わせは農業委員会まで

※令和8年4月より900円に改定

NOSAI東京収入保険に 加入しませんか？

収入保険は、農作物の販売収入の減少を補てんします。

●お問い合わせ

東京都農業共済組合

(NOSAI東京)

042-381-7111

編集後記

第30号を発刊するにあたり、関係者皆様に厚く御礼申し上げます。第25期の農業委員会も令和8年7月の任期まで残すところ1年となりました。今後も農業委員会だよりを通じて、農業委員会活動の内容や都市農業を取り巻く最新の状況などを広く、そしてわかりやすく情報発信し、農業者の皆様には有益な情報を、市民の皆様には小平農業の元気な姿を伝えていきたいと考えております。

【編集委員】井上幸雄、清水幸世、中村貞子、村野幸徳